

末永くお使いいただくためのお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

ご使用上の注意とメンテナンスについて

●使用中にボルトやネジの緩みによるガタツキが生じた時は、必ず増締めをしてください。

●湯気が当たる場所での使用は避けてください。サビの原因となります。

●水に濡れた時は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

●この組立・取扱説明書をいつでも取り出せるよう大切に保管してください。

●こまめに、メンテナンスしながらお使いいただくのが製品を長持ちさせる秘訣です。保証期間終了後は早めの点検と修理(有償)を弊社にご用命ください。

お手入れについて

日常のお手入れ

●樹脂部のお手入れ
日常のお手入れは硬く絞った柔らかい布などで、こまめに拭いてください。

●アルミ部のお手入れ
きれいな乾いたやわらかい布で乾拭きしてください。
・水分が付着した場合は、すぐ拭き取るようにし、埃や指紋(皮脂)は、放置せずに拭き取るようにしてください。

●布クッション部のお手入れ
布部をはいた後、電気掃除機でほこりを吸い取ってください。

お手入れの際のご注意

●市販のクリーナーなどをご使用の際は目立たない部分で変色がないことを確認してからご利用ください。

著しく汚れた場合のお手入れ

●柔らかい布をうすめた中性洗剤溶液(1〜3%)に濡らし、強く絞ってよく汚れを拭き取ってください。その後、洗剤が残らないように乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

主な材質と表面仕上げ			
構造部材	部位		主な材質
	背 座	フレーム	ナイロン
		レール	ナイロン
		フレーム	ナイロン
		座枠 支基	ナイロン
表面加工	脚本体 キャスター 可動肘		金属(鋼)・金属(アルミニウム)
			金属(アルミニウム)
		本体 パッド	ナイロン
張り材	クッション材		ポリウレタン
			めっき(クロム)
クッション材	ランパー		ポリッシュ
			メッシュ
クッション材	クロス		ポリエステル
			ポリエステル
クッション材	ランパー		ウレタンフォーム

※製品の仕様については、改良のため予告なく変更を行う場合もありますのでご了承ください。

製品番号とJOIFAラベル

本製品には製品番号などを記載したJOIFAラベルが座裏に貼ってあります。お問い合わせや同一製品を再注文される際にご確認ください。

okamuraJOIFA908

製品コード00000

製造年/月+日+No.*****

JOIFA標準使用期間適用外

製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

VILLAGE

株式会社オカムラ

横浜市西区北岸1-4-1 天理ビル

http://okamura.co.jp

修理に関するご用命は

オカムラサポートアンドサービス

フリーダイヤル ☎ 0120-448-105

受付時間 24H 受付 (無休)

製品に関するご質問は

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ 0120-81-9060

受付時間 9:00-17:00 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際、あらかじめ製品番号をご確認いただけると、ご案内がスムーズです。

VILLAGE

VC-LARGE

ラルジュ

チェア

8VCT1A・8VCT2A

組立・取扱説明書

このたびはビラージュ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この説明書は正しくお使いいただくためのガイドブックです。組み立てる前に必ずこの説明書をよくお読みいただき、正しく組み立ててください。また常にこの説明書を手元におかれてご使用されることをお薦めします。

安全にお使いいただくために (必ずお守りください)

⚠ 注意

この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

⚠ ご注意

この製品を事務用以外の目的で使用することは
ご遠慮ください。

●踏み台や運搬具として使用しないでください。

●椅子の上で立ち上がりたり、座面の前縁部に腰掛けたりしないでください。

●座面以外に腰掛けしないでください。

可動部分・スキマには、指や手を入れないでください。

分解・修理はしないでください。

●お客様での分解・修理は大変危険ですので、必ず弊社販売窓口までご連絡ください。

●ボルトやネジが緩んだまま使わないでください。本体が壊れてケガをする恐れがあります。

改造はしないでください。故障や事故の原因となります。

●お客様による改造は、故障の原因となります。

又、その場合の責任は弊社として負いかねます。

●改造が必要な場合は、事前に弊社販売窓口までご連絡ください。

設置の際のお願い

下記事項をお守りにならなかった場合には、不具合が生じる場合があります。また、その場合の責任は弊社としては負いかねます。

屋内でのご使用をお願いいたします。

●屋外や水のかかるところ等では、サビの発生など故障を引き起こす原因となりますので、使用しないでください。

高温や湿気、乾燥の著しい場所は、変形や変色、カビの原因になりますので避けてください。

適切な換気の励行に関するお願い

●購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分行なうようにしてください。

●室内が著しく高温多湿となる場合(温度28℃、相対湿度50%超が目安)には、窓を閉め切らないようにしてください。

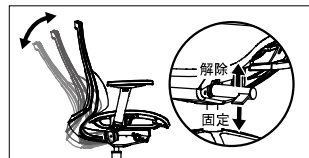
VILLAGE

G1C236 2019-11

各部の名称とご使用方法

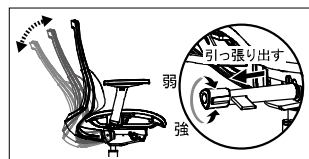
①リクライニングの固定/解除

座左下のリクライニング固定/解除レバーで調節します。レバーを下げると、背座リクライニングを任意の位置で固定でき、レバーを上げるとリクライニングが解除されます。



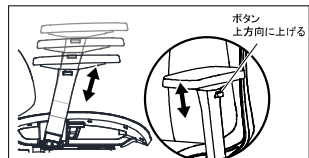
②リクライニングの強弱調節

先端の三角柱の部分をつ引っ張り出し右へ回すと反発力が強くなり、左へ回すと反発力が弱くなります。



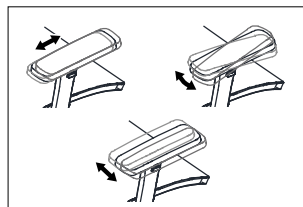
③肘の上下調節

肘上下調節ボタンを上げながら肘パッド部を持ち上げることで、高さを調節できます。最上段まで持ち上げると、一番低い状態に戻せます。※調節後は確実に固定されているかを確認してからご使用ください。



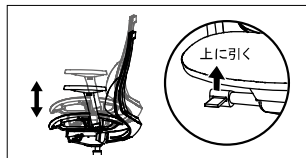
④可動肘の調節

肘パッドは前後左右に角度の調節ができます。



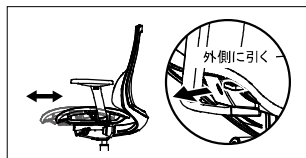
⑤座の上下調節

座右下の座上下調節レバーで座の上下を調節できます。体重を掛けた状態でレバーを上へ引けば座は下がり、レバーを離せば任意の位置で固定されます。座を上げる時は、レバーを上へ引いて腰を軽く浮かせた状態で行ってください。



⑥座の奥行き調節

座下にある座奥行き調節レバーを外側に引きながら座を前後に動かすことで、座の奥行きを調節できます。調節は座りながら行ってください。



⑦ランバークッションの調節

ランバークッションの位置を上下に移動できます。(約5cm)

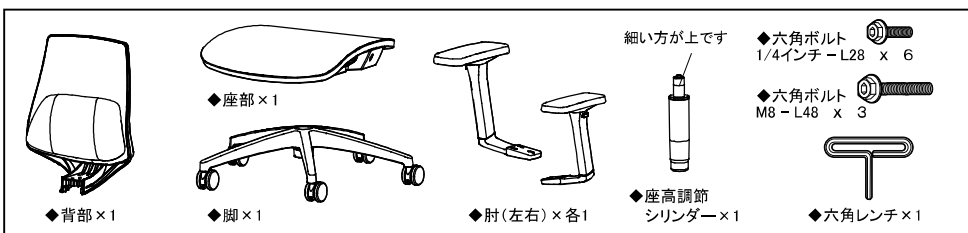


組立説明書

△ 組立上のご注意

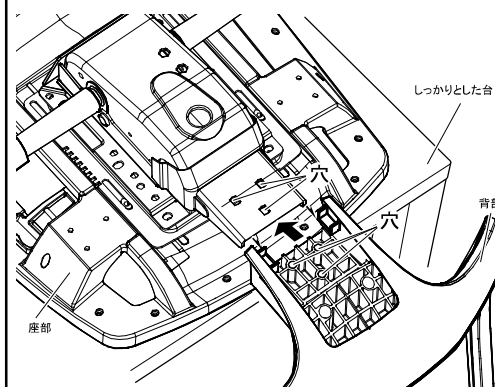
下記の組立方法をよくお読みの上、平らなところで組み立ててください。組立部品を残さず使用し、正しく組み立ててください。組立が不完全だと転倒事故や破損の原因となり、危険です。

部品明細(組み立てをはじめる前に下記部品が揃っているか確認してください。)



1 座部と背を取り付けます。

- ①座部をしっかりと台の上に逆さにして置きます。
- ②図のように背部を座にスライドさせ、穴位置をあわせませす。



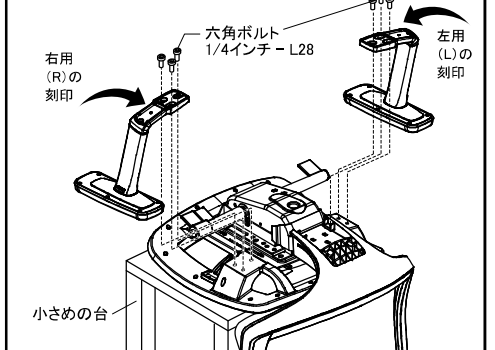
- ③六角ボルトを付属の六角レンチを使って3ヶ所仮留めします。

- ④全体が組みあがったらもう一度全部のボルトをしっかりと締め付けてください。

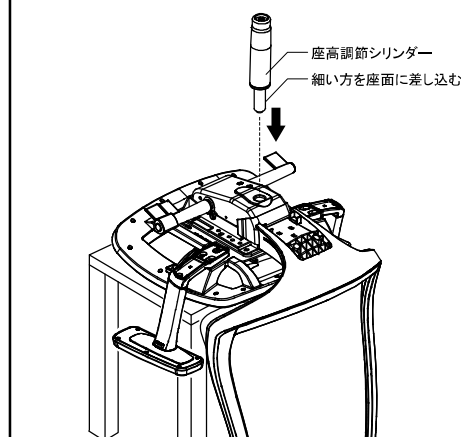
Point 仮留めとは
ネジを最後まで締め込まないでゆるく締めておくことです。
ゆがんだまま組まれていくことと、あとでビスが入りにくくなるのを防ぎます。

2 ①台を小さめの台へ移してください。

- ②肘を座に取付けます。
肘裏側にR/Lの刻印があるので確認してください。
座ったとき右側にくるほうがRとなります。
六角ボルトを付属の六角レンチを使って3ヶ所を軽く留め、全てのボルトが入ったら全体をしっかりと締め込んでください。

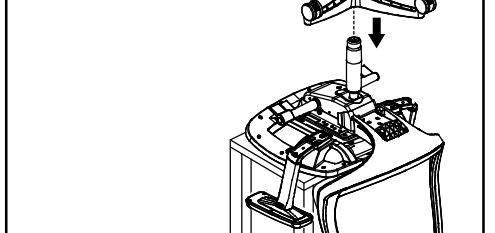


3 座高調節シリンダーの細い方を座面に差込みます。



4 脚を座高調節シリンダーの太い方に差込みます。

- 脚が外れないように脚を座高調節シリンダーへ押し込んでください。



- ⑤全体を起します。
脚が落ちないことを確認しながらゆっくりと起こしてください。

※座に腰掛けてみて、確実に固定されていることを確認してください。